

極限状況における リーダーの決断!

3.11 迫るタイムリミット、指揮者はいかに判断し決断したのか?

東日本大震災および福島第一原発事故という、かつてない極限状況において、
東京消防庁警防部長として指揮を執った経験をもとに、
前例のない事態の中で求められたリーダーの覚悟と責任、
そして人を動かす判断の本質を実体験からお伝えします。



2026年10月8日(木)開催

●受付14:00～ ●講演14:30～16:00(講演80分/質疑応答10分)

講師 佐藤 康雄(さとう やすお) 氏

株式会社危機対応人財育成研究所 代表取締役 所長
(福島第一原発事故 放水冷却作戦 総隊長)

1952年生まれ。1975年東京消防庁に入庁。武蔵野消防署長、第一消防方面本部長等を歴任し、2010年より東京消防庁警防部長に就任。
2011年の東日本大震災においては、東京消防庁の全部隊1,800隊、18,000名の職員を統括し、首都圏の災害対応を指揮。続く福島第一原発事故では、東京都緊急消防援助隊総隊長として30隊・138名を率い、放水冷却作戦にあたり炉心融溶拡大の防止に尽力した。同年3月末、東京消防庁を定年退職。
現在は「Safety Life Creator」の理念のもと、防災・安全創造活動を全国で展開している。



会場

ライトキューブ宇都宮 / 大会議室202(2階)
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20 TEL 028-611-5522

受講料

4,000円(税込)
※事前振込

受講対象者

企業経営者及び管理職の方

定員

150名

後援

株式会社下野新聞社 栃木県中小企業家同友会
一般社団法人栃木県情報サービス産業協会 株式会社エフエム栃木

申込締切▶9月28日(月)

QRコードまたはURLからお申込ください。 <https://lcr.jp/seminar/12195>

お問い合わせ



主催：株式会社エルシーアール
TEL:028-647-3301

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町351-7 ラポール館2F
Web:<https://lcr.jp/> mail:company@lcr.jp

